

滋賀県の城

主に滋賀県内の城の写真と歴史と考察を載せるだけのブログ

山城国府（京都府乙訓郡大山崎町）



平安時代における山城国の国庁（地方政庁）。

861年、嵯峨天皇の河陽離宮跡地に国府機能を移転。

山城国の国府機能は元は相楽郡上狛（現在の木津川市山町上狛付近）にあり、8世紀前半に葛野郡太秦（現在の京都市右京区太秦付近）、797年に乙訓郡久貝（現在の長京市久貝付近）と移った後、861年に嵯峨天皇の河陽離跡地に移転した。

同地は平安京の外港である山崎津に近く、淀川水運と西街道を繋ぐ交通の要衝にあって相応寺などの寺院が建ちび、周辺は多くの造り酒屋で賑わっていたとされる。

JR山崎駅近くにある離宮八幡宮とその北側一帯にあったと推定される。

所在地

京都府乙訓郡大山崎町大山崎西谷

プライバシーと Cookies:このサイトは Cookies を使用しています。このサイトの使用を続ける
と、Cookie の使用に同意したとみなされます。
Cookie の管理方法を含め、詳細についてはこちらをご覧ください: [Cookie ポリシー](#)

閉じて承認



広告

広告



この広告についてレポート

この広告についてレポート

カテゴリー: 京都府の城 | タグ: 古代、山城国、政庁 | 投稿日: 2017年6月24日

[<https://masakishibata.wordpress.com/2017/06/24/yamashiro-kokufu/>] |

プライバシーと Cookies:このサイトは Cookies を使用しています。このサイトの使用を続けると、Cookie の使用に同意したとみなされます。
 Cookie の管理方法を含め、詳細についてはこちらをご覧ください: [Cookie ポリシー](#)

閉じて承認